

平成 29 年 度

# 八代市議会議会運営委員会記録

---

審 査 ・ 調 査 案 件

1. 議長の諮問に関する事項
  1. その他
- 

平成 29 年 7 月 31 日 (月曜日)

## 議会運営委員会会議録

平成29年7月31日 月曜日

午前10時00分開議

午前10時13分閉議（実時間13分）

### ○本日の会議に付した案件

- 1 議長の諮問に関する事項
  - (1) 議会改革について
- 1 その他
  - (1) 執行部からの報告について
  - (2) 九州北部豪雨に対する市議会としての対応について

### ○本日の会議に出席した者

委員長	野崎伸也君
副委員長	松永純一君
委員	亀田英雄君
委員	中山諭扶哉君
委員	成松由紀夫君
委員	古嶋津義君
委員	前垣信三君
委員	増田一喜君
委員	村上光則君
議長	鈴木田幸一君

※欠席委員 村川清則君  
山本幸廣君

### ○委員外議員出席者中発言の許可を得た者

君

### ○説明員等委員（議）員外出席者

議会事務局長	東坂宰君
議会事務局主幹	梅野展文君

○記録担当書記	嶋田和博君
	増田智郁君

（午前10時00分 開会）

**○委員長（野崎伸也君）** 皆さん、おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）定刻となりましたので、ただいまから議会運営委員会を開会いたします。

まず、議題の1番目、議長の諮問に関する事項の（1）議会改革についてのうち、会派控室設置の再検討についてであります。これは、先の委員会におきまして、鏡支所内の事務機能の一部を移転するなどして、鏡支所に会派控室を整備することの可能性を検討し、それが困難な場合は、代替策として、臨時的に政務活動費を増額する方向性を決定していきたいとされておりました。

そこで、現在の検討状況について、事務局に報告を求めます。

**○議会事務局長（東坂宰君）** おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）それでは、会派控室の設置について、再検討状況について、着座にて説明いたします。

先日の当委員会での皆様方からの御意見に基づき、直ちに庁舎等管理全体を担当しております財務部、支所を担当します企画振興部、総合的かつ危機管理等の部分を担当いたします総務部に対しまして説明を行い、その後に協議を行いました。

その結果は、鏡支所及び鏡保健センター内に会派控室を設置し、現在鏡にある部署を千丁支所等に移転させることは、現在の空き室の状況等から不可能であるとの結論に至りました。

まず、千丁支所では生涯学習課が使っていた部分があいたものの、鏡支所から出したとしても1課しか入れないということですね。

それから、鏡の農事研修センターにつきましても検討したんですけども、既に鏡のまちづくり協議会が入っておりまして、事務室に入っておりますので、空きスペースがないと。

そのほかにも、現有施設を対象として、いろいろと検討していただきましたところ、実施は不可能とのこととなりました。その結果を踏まえ、会派控室として鏡支所の敷地内にプレハブの建物をリースで確保した場合のリース料を一応見積もりをとりました。

議員1人当たりの会派室を約5平米といたしまして、28人で約140平米。それにトイレや中廊下等を加えました200平米ということでリースをした場合、これは3年間なんですけれども、設置費及び解体費並びに電気関係、照明、エアコン、ブラインド、網戸、防音などの設備費を含めまして3000万円強ということでした。

説明は以上でございます。今の説明を参考に御検討いただければと思います。

**○委員長（野崎伸也君）** 説明終わりましたけれども、皆さん方、御意見等ございませんか。前回から執行部のほうも検討状況を確認した上で、その後、また皆さんと検討して行きましようかという話でしたけれども。いかがでしょうか。特に皆さん方から御意見がなければ、困難というような場合に判断が至った場合については、臨時的に政務活動費を増額する方向性で話を進めていていただきたいと、次に申し送っていくというようなことだったですね。何かございますか。

**○委員（亀田英雄君）** プレハブ代が3000万円という話だったですね。それが、何と比較するかという話、政務活動費を幾ら増額すれば、その比較をどげんかしてもらわないと、それが高いか安いかわからないもんですけん。

**○議会事務局長（東坂 宰君）** 政務活動費を仮に月額1万円上乗せした場合、3年間で計算いたしますと、28名の議員さんで計算いたしますと、3年間で1000万円です。

**○委員（亀田英雄君）** 金だけすればですね、

そっちのほうがよくかなという気もせんでもなかですが、それからすると3000万円という金額は高いという気がいたします。

以上です。

**○委員長（野崎伸也君）** ほかにございますか。

**○委員（前垣信三君）** その内容だと思っておりますけど、1人5平米、そんな基準じゃなくてですよ、6畳で1つの小さい会派は間に合いますので、大きい会派2スペースぐらいあれば間に合うし、廊下も要らないし、トイレもここにあるし、要は電気と空調があれば済むと思うんですよ。年間4分の1も使わない施設、ですから本当に軽易なプレハブでやればですね、おそらく1000万円いかんでもいいんじゃないかと思うんですよ。そのあたりを検討されて、要はそばにあって初めて控室ですから、控室は本当に皆さんが寄って会議ができるぐらいのスペースであればいいと思うんです。廊下も要らない、当然トイレも要らんとします。

**○委員長（野崎伸也君）** ほかにございますか。

**○委員（古嶋津義君）** うちは今ままでいいと思います。まあ外に借ってありますが。それから、政務活動費のことが出ましたが、うちあたりは現状で十分に足りておりますので、政務活動費も上げる必要はないということです。

以上です。

**○委員長（野崎伸也君）** ほかにございますか。プレハブの件は、もうあんまり何もなかったですかね。

**○委員（古嶋津義君）** プレハブはいいんじゃないか思います。

**○委員長（野崎伸也君）** ほかにございますか。

**○委員（亀田英雄君）** 今の状況を言えば、うちは半分ほどそっちの事務所経費で食われるような状況をこの前報告を受けたんですよ。そっちを行政が負担するものならばというスタンスであったならば、その費用を行政のほうで払って、その政務活動費をふやすという話ではなく

て、負担していただければ、それで済む話だなという提案はあったんですよ。今さらの話にはなつとですが、そんな考え方はできないものかなということでした。先日、そんな提案がありました。

以上です。

**○委員長（野崎伸也君）** 何か、今の御意見にありますか。

**○議会事務局長（東坂 幸君）** 今亀田委員さんから、そこの負担部分を政務活動費の上乗せという部分ではなくて、市から直接支払うと。仮に言い方はちょっと悪いかも知れませんが、借り上げでという形も含めての部分かなというふうに思うんですけども、そこはちょっと即答できませんので、検討させていただければと思います。また、先ほど前垣委員さんがおっしゃいましたプレハブのリースにつきましても、もう少し簡易にという部分もございましたので、あわせましてちょっと検討させていただければというふうに思います。

**○委員長（野崎伸也君）** ほかに御意見ございませんか。

**○委員（成松由紀夫君）** もうその辺は、改選後にいいんじゃないですか、全部。こういう話が出とったということを引き継いでもらって、そして新たにということじゃないと、今もういろいろ言うても改選後ですから。以上です。

**○委員長（野崎伸也君）** ほかに御意見ございませんか。ないようですので、今ほど御意見、数点ありました。まあ、その件については、次の改選後に申し送っていただきたいと、議論の経過内容も含めてですね。前回そういったふうに決めておったと思いますので、そのようにお願いしたいと思いますし、今ほど言われた少し検討部分がまだ出てきましたんで、そこについては事務局のほうで執行部との検討のほうをよろしく願いをしておきたいと思います。

それでは、本日の議会改革に関する協議は、

この程度にとどめたいと思いますが、御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

**○委員長（野崎伸也君）** 御異議なしと認め、そのように決しました。

次に議題の2番目、その他についてであります。まずは、執行部から発言の申し出がありますので、これを許します。

**○財務部長（岩本博文君）** おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）財務部岩本でございます。報告事項がございますので、座りまして説明をさせていただきます。

補正予算の件でございますけれども、7月24日付で補正予算の専決処分を行いましたので、その内容について概略説明をさせていただきます。

一般会計補正予算第2号として、補正予算額は5360万円、約5400万円でございます。その内容は、災害復旧に係る経費で約5100万円、秀岳館高等学校の全国高校野球甲子園出場に要する経費の一部を補助する約300万円でございます。

災害復旧に係る経費につきましては、6月、7月の梅雨前線豪雨及び7月4日の台風3号で被災しました市道や林道などの災害復旧に係る経費でございます。

なお、本専決予算につきましては、次の議会に報告させていただきますので、よろしく願いいたします。

以上です。

**○委員長（野崎伸也君）** 報告終わりましたけれども、何か御質問等ございませんか。ありませんか。

**○委員（成松由紀夫君）** 甲子園の300万円というのは、春と取り扱いは一緒という考え方でよかですかね。確認だけです。

**○財務部長（岩本博文君）** 同じでございます。

**○委員（成松由紀夫君）** はい、わかりました。

○委員（亀田英雄君） 前日も専決だったっかな。

○財務部長（岩本博文君） 前回の春、記憶が定かでないで済みません。

○委員（亀田英雄君） そっでよかんなら、そっでよかってすけどね。

○委員長（野崎伸也君） よろしいですか。

○委員（亀田英雄君） なら、いいです。

○委員長（野崎伸也君） ほかにございますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（野崎伸也君） なければ、執行部のほうは退席お願いいたします。

次に、九州北部豪雨に対する市議会としての対応について説明を求めます。

○議会事務局長（東坂 幸君） それでは、詳細につきましては、この後の親和会役員会がごございますので、そちらで説明したいと思いますけれども、熊本県の市議会議長の熊本県市議会議長会の会長であります澤田熊本市議会議長より九州北部の豪雨災害に対し、義援金の協力依頼がっております。きょう皆様方のほうにもお配りしていると思いますけれども、報告いたします。先ほど申しましたように詳細につきましては、この後、親和会の役員会がごございますので、そちらのほうで御検討いただければというふうに思います。

以上です。

○委員長（野崎伸也君） ただいまの件につきましては、この後の議員親和会役員会の中で、親和会会費より義援金を支出することなどについて協議をお願いしたいと思いますけれども、こちらについても御異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（野崎伸也君） 御異議なしと認め、そのように決しました。

ほかに、何かありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（野崎伸也君） なければ、以上で議会運営委員会を閉会いたします。

（午前10時13分 閉会）

八代市議会委員会条例第30条第1項の規定により署名する。

平成29年7月31日

議会運営委員会

委員長